

ShredGear 保証書

- ・修理の際には本書をご提示ください。
- ・本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品機種名	
製造番号	
保証期間	平成 年 月 日 より1年間
お名前	様
ご住所	〒
電話番号	

■販売元記入欄

会社名・支店または 販売店様名等	
住所	〒
電話番号	

■保証条件

- 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に正常な使用状態において万一故障した場合は無償修理を致します。
- 次のような場合は、保証期間内でも有料となります。
 - (イ)不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ)納入後の輸送、移動による故障及び損傷。
 - (ハ)故障の原因が本機以外にある(火災、天災、指定された以外の電源でのご使用)場合の故障及び損傷。
 - (ニ)本保証書のご提示がない場合。
 - (ホ)本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

ShredGear 取扱説明書

kiwami KS704

kiwami KS606

目次

はじめに	1
1.ご使用の前に	
1-1.安全上のご注意	2
1-2.各部の名称と働き	5
2.ご使用方法	
2-1.細断方法	7
2-2.クズ袋の取り付け方法	7
2-3.細断クズを捨てる	8
2-4.細断物について	8
3.こんなときには	
3-1.故障かな?と思ったら	9
製品仕様	10
ShredGear 保証書	11
はじめに	

このたびは **ShredGear** をお買い上げいただき、ありがとうございます。長くご愛用いただくために、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

商品名	ShredGear	
型式	kiwami KS704	kiwami KS606
投入口幅	220mm	
細断寸法	約1.0×5.0mm	約1.0×10.0mm
細断方法	マイクロカット	
最大細断枚数 (50Hz/60Hz)	4枚	6枚
定格細断枚数 (50Hz/60Hz)	2枚	3枚
細断速度 (50Hz/60Hz)	3.2m/min	2.3m/min
定格時間	30分	
電源	AC100V 50Hz/60Hz	
定格消費電力	110W	120W
待機消費電力	約2.0W	
大きさ W×D×H	260mm × 400mm × 570mm	
質量	約16.5kg	

*最大細断枚数は、電圧、紙質、湿度などによって変動します。

3.こんなときには

3-1.故障かな?と思ったら

症状	ここをチェックしてください
電源が入らない	1.電源コードが抜けていませんか? →コンセント・電源コード差込口へ確実に差し込んでください。 2.電源スイッチが「OFF」になっていませんか? →電源スイッチを押してください。
モータが回らない カッタが回らない	1.緑色のランプが点滅していませんか? →細断ボタンを押して自動運転に戻してください。 2.センサー部を細断物が通過していますか? →細断物は投入口の中央を通過させてください。
モータが止まらない カッタが止まらない	投入口に紙クズが引っかかっていますか? →電源スイッチを「OFF」にし、カッタの停止を確認後、電源プラグを抜いて、引っ掛かっている紙クズを取除いてください。
細断物を投入すると カッタが逆回転してしまう	1.紙の枚数が多すぎませんか? →枚数を最大枚数以下にして細断してください。 2.紙が斜めに入っていませんか? →紙はまっすぐ入れてください。
ブザーが鳴っている	1.クズ箱がクズでいっぱいになっていませんか? →P.8の手順にしたがい、細断クズを捨ててください。 2.クズ箱に設置したクズ袋はたるんでいませんか? →クズ袋はクズ箱側面にあわせ、たるみをなくしてください。
緑色のランプが 点滅している	投入口に細断物が残っていませんか? →オートリバース後・クズ箱収納後・オーバーヒートからの復帰後に投入口に細断物が残っていると緑色のランプが点滅します。その場合には細断ボタンを押し、自動運転に戻してください。
赤色のランプが 点灯している	1.クズ箱は奥まで収納されていますか? →クズ箱は奥まで収納してください。 2.投入した紙の枚数は適切ですか? →枚数を最大枚数以下にして細断してください。 3.長時間連続で細断していませんか? →モータが高温になっています。一時間程度細断を休止して、モータを冷ましてください。
クズ箱が引き出せない	斜めに引き出していませんか? →クズ箱はまっすぐ引出してください。
クズ箱が開まらない	1.斜めに閉めていませんか? →クズ箱はまっすぐ押し込んでください。 2.本体底面にクズが落ちていませんか? →本体底面に落ちているクズを捨ててください。
緑色のランプと赤色の ランプが交互に点滅 している	投入口に紙クズ等が付着しており、約20分連続で正転を続けた場合は、2つのランプが交互に点滅します。 →電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、投入口に引っ掛かっている紙クズを取除いてください。

1.ご使用前に

1-1.安全上のご注意

使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示を用いています。その表示と意味は次のようになっています。



してはいけないことを表しています。

←左記は乳幼児・お子さまについての警告



しなければならないことを表しています。

←左記は電源コード取り付けについての警告



警告

誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



乳幼児・お子様は、本製品に近付けないで下さい。

けがや感電など、思わぬ事故の恐れがあります。



投入口や排出口には指や手を入れないで下さい。

機械の内部にはカッタがあり、けがの原因となる事があります。



髪の毛、ネクタイ、ネックレス、着衣のそで、プレスレット、カードホルダーなどを投入口にたらしめないでください。

引き込まれてけがの原因になることがあります。



機械内部へオイル・スプレーを使用しないでください。

可燃性のガスにより、引火・爆発を起こす恐れがあります。



ご自分での分解・改造・修理はしないでください。

けがや感電などの原因となる恐れがあります。

警告



ボタン電池等の電池類は投入・細断しないでください。

火災の恐れがあります。



電源コードを傷つけたり、加工等はしないでください。

また重いものをのせたり、無理に引っばったり、曲げたりすると電源コードを傷め、火災や感電の恐れがあります。



以下の場合にはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売会社もしくは保守サービス会社に連絡ください。

- ・発熱・発煙・異臭・など、異常な状態になった場合。
- ・異物(金属片、水、液体など)が機械の内部に入った場合。

けがや感電・火災の恐れがあります。



濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の恐れがあります。

2-3.細断クズを捨てる

この製品は、クズの量をセンサーで検知して、自動で停止させる安全装置が
ついています。センサーの検知後はクズを捨て、検知状態でなくなるまで動作
できません。ブザーが鳴動しましたら、以下の手順で細断クズを捨ててください。

1.電源スイッチを切る

- ①電源スイッチを切ります。
- ②電源ランプが消えたことを確認します。

2.クズ箱を手前に引き出します。

- ①細断クズがクズ箱の外に落ちないようにクズ箱を手で軽く前後に揺すって、クズを平らに均してください。
- ②クズが外にこぼれないように、クズ箱を静かに取り出してください。

3.細断クズを捨てます。

細断クズを捨て、クズ箱をもとに戻してください。
本体内に落ちた細断クズは、取り除いてください。

2-4.細断物について

以下のものは細断能力を低下させる要因となるため細断しないでください。

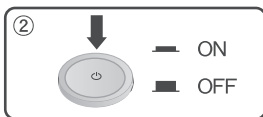
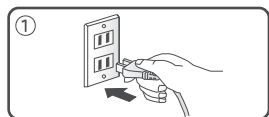
- ・金属類 (クリップ、ガチャ玉、ホチキス 等)
- ・カーボン紙 (複写式伝票 等)
- ・ダンボール
- ・湿った紙
- ・粘着物のついた紙 (粘着テープ付封筒、宅配便の送り状、付箋紙 等)
- ・OHP等の各種フィルム類
- ・ビニール袋、ポリ袋
- ・ゴム、皮革、布類

2.ご使用方法

2-1.細断方法

1.電源を入れる

- ①電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ②電源スイッチを押します。
- ③緑のランプが点灯し待機状態になります。



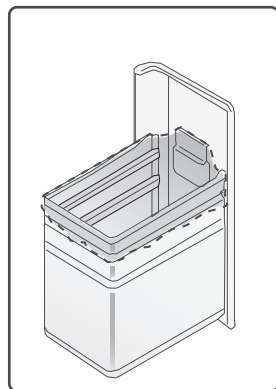
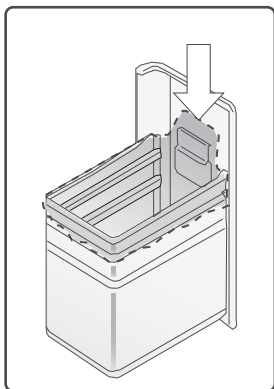
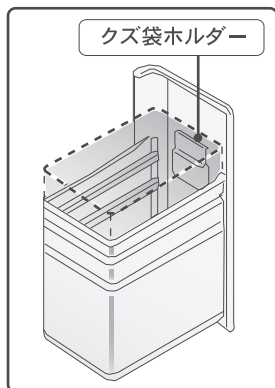
2.細断したい紙を投入口に入れます。

紙を細断する時
投入口には細断物を検知するセンサーが設置しており、センサーの検知に合わせ
カッタが自動に回転します。

2-2.クズ袋の取り付け方法

※クズ袋は付属していませんので、クズ袋を使用される場合は購入してご使用ください。

- ①クズ袋はクズ箱上部のフチを折り返すようにセットしてください。
- ②クズ箱前方については、クズ袋ホルダーの隙間へ挟み込んでください。
- ③取り付け完了。なお、クズ袋ホルダーを挟み込む際に無理な力を加えるとクズ袋ホルダーが破損する場合があります。十分ご注意ください。



注意

誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容
および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



本体をぐらついた台の上や傾いた
ところなど、不安定な場所に置か
ないでください。

倒れるとけがの恐れがあります。



本体の上に物をのせたり、腰かけ
たり、乗ったりしないでください。

けがの恐れがあります。



湿気やほこりの多い場所に置か
ないでください。また、ストーブ等の
発熱器に近い場所には設置しな
いください。

感電や火災の原因となる事があります。



本体に直接水をかけないでくだ
さい。(掃除の時など)

感電の原因となる事があります。



機械をベンジン、シンナー、みがき
粉、タワシ等を使って清掃しな
いください。

変型、変色、傷の原因になります。



機械を移動させる場合は、必ず電
源プラグをコンセントから抜い
て行ってください。

コードが傷付き、感電、火災の恐れが
あります。



作業が終了したときは、電源を
切ってください。また、長時間
使用しないときは、電源プラグを
コンセントから抜いてください。

火災の原因となることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コード
を引っ張らずに、必ず電源プラグを
持っておこなってください。

コードの断線による火災の原因となる
ことがあります。

1-2.各部の名称と働き

